



PTA活動もスタート

4月23日(土)の授業参観、PTA総会には大勢の保護者の皆様においでいただきありがとうございました。テーマ「人と人の和をつなげるPTA」、スローガン「チーム旭小 スクラムくんで!!」を掲げ、藤岡PTA会長さんのもと、力強くPTA活動がスタートいたしましたことに感謝申し上げます。また、当日PTA会長さんの発案で提案された、熊本地震の被災者の皆様への義援金にご協力いただきまして、24405円の義援金が集まりました。4月25日に日本赤十字社へ送付していただきました。ご協力ありがとうございました。



自分の命を自分で守る子ども達に

交通安全教室に続いて、「自分の命を自分で守る」ための避難訓練を4月27日に行いました。地震が起きたという想定で机の下にもぐって身を守り、さらにその地震のために火災が発生したという想定で校庭に避難しました。素早く、そして整然と行動することができました。

災害はいつやってくるかわかりません。自分が一人にいるときにも対応できるよう、5月11日の校長講話で次のようなお話をしました。

みなさん、おはようございます。4月の1ヶ月があっという間に過ぎてしまいました。

皆さんの元気の良い「おはようございます」や「さようなら」の挨拶がとても気持ちが良いですね。掃除も静かにできているところが多いです。児童会の活動をするみなさんの「みんなの笑顔のために」という気持ちでしっかりと活動していることに感心しました。

さて、熊本で大きな地震がありました。地震はいつ来るか予測できません。その時に自分の身を守るのは自分です。そのほかにも予測せぬ出来事が起きるかもしれません。避難訓練で確認したように、避難経路がどの教室にも掲示してあります。いざというとき、どこへ逃げたらよいか、それを見れば一目でわかります。学校にいるときは、先生の指示を聞くことができますが、一人だったら、自分の判断で自分の命を守らなければなりません。自分の命を守るためにどうしたらよいかを考えるために、これからDVDを見てもらいます。よく見て下さい。

「まもるいのち ひろめるぼうさい」(青少年赤十字防災教育プログラムより)

① 「地震から身を守ろう」

自分で判断し、自分の身を守る行動が大切になります。

- たおれてくるもの おちてくるもの うごいてくるものから離れ、机の下などにもぐってしっかりと机などの脚をにぎる。
- ふだんから、教室や家の中のあぶないところをチェックして、どこがあぶないか知っておく。
- 登下校時は、ブロック塀など崩れてくるものから離れて、広い所で身をかがめる。

② 「雷から身を守ろう」

- 大きな木の下は危険。
- 建物の中や自動車の中は安全。
- 建物がなければ、姿勢を低くする。溝のようなところがあればそこで身を低くする。

③ 「交通事故から身を守ろう」

4月の下旬、歩道を登校途中、望月小の小学生の列に車が突っ込むという事故がありました。幸いなことに4人の児童は軽傷ですみました。次の①～③が被害を小さくしました。

- ①歩道を一列で歩いていたこと。
- ②ヘルメットをかぶっていたこと(ヘルメット登校をしている学校です。)
- ③地域の人が直ぐに連絡してくれたこと。

(日頃から地域の方へのあいさつがしっかりとできていて、どこの小学生かすぐに分かったからです。)

自分の命を守るには、まずルールを守ることが大事です。そして、日頃から危険箇所をチェックしておくことが大事です。また、地震や火事や大雨など自然災害がおこった時に自分はどのように避難したらよいかをわかっていることが大事です。

今、ルールというお話をしましたが、学校生活を例にとると、掃除の約束は無言清掃ですね。授業の約束は、始めの挨拶や終りの挨拶、授業の準備をちゃんとする、姿勢を良くする、はいと返事をするなどたくさんあります。みなさんはルールを守って、一生懸命に授業に取り組んでいますか。

体育の時は運動着に着替えます。運動しやすい服装になるのです。上履きをはくのは足を守るためです。地震で窓ガラスが飛び散っても歩いて避難できます。一つ一つのルール(決まり)には、ちゃんと意味があるのです。ルールを守るとは、自分の命を守ることに繋がります。だから、ルールを守ることを大切に考えてください。

では、昇降口の大空を気持ちよく泳ぐ鯉のぼりのように、ルールを守って事故のない、笑顔いっぱいの挨拶がかわせる、さわやかな5月にしていきたいと思います。



地域の皆様、保護者の皆様へ

6月3日(金)は家族・地域授業参観日が予定されています。どうぞ、お越しいただき、子どもたちの授業の様子を参観していただければ幸いです。お待ちしております。



ペアで



グループで



みんな